

# (株) 横爪住宅研究所 環境行動計画

平成21年3月30日

## ■ 取組方針

### 環境基本理念

株式会社横爪住宅研究所は、住宅の施工、マネジメント、家具の製造販売を行っており、建築分野での地産地消、廃材の有効利用に努めています。環境保全に取り組むことによって、林業の明るい未来、地域社会の活性化につながることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を来世に伝えることに貢献します。

### 環境行動指針

私たちは、当支店の事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組みます。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 廃棄物の削減とリサイクルを進めます
- ③ 資源の有効な利用を図ります

この方針にそって、社員一人ひとりが高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。

平成21年3月30日

株式会社横爪住宅研究所  
代表取締役 横爪 憲三

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、20年を基準として21年までに1200（kg·CO <sub>2</sub> /百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 冷房温度（28度）と暖房温度（20度）を厳守する</li><li>② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する</li><li>③ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る</li><li>④ 暑休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する</li><li>⑤ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく</li><li>⑥ 節電（適正電圧の設定）装置の導入による効果を検討する</li></ul> <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>⑦ アイドリングストップを徹底する</li><li>⑧ 車両の点検を定期的に行う</li><li>⑨ 車の空調温度を適正温度に設定する</li></ul>

目標一2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を、20年を基準として21年までに20（kg/百万円）に削減する
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める</li><li>② シュレッダーの使用は機密書類に限定する</li><li>③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する</li><li>④ 製品をできるだけ長期間使用する</li><li>⑤ 新しい製品カタログを受け取るときには、旧版を引き取ってもらう</li></ul>

目標一3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、20年（2.4kg／百万円）を基準として21年までに2.0kg／百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する</li> <li>② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める</li> <li>③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する</li> <li>④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する</li> </ul>

目標一4	その他の取組
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 支店内で使用するOA機器・事務用品・制服などはグリーン製品から選択する</li> <li>② 従業員全員がグリーン製品に関する商品知識を身につける</li> <li>③ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する</li> <li>④ 定期的に会社周辺の掃除をする</li> </ul>

#### ■ 環境行動計画の実施体制

社員全員により、定期的に取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。